



# 第37期 株主通信

平成22年2月21日から平成23年2月20日まで



株式会社 さが美

証券コード：8201

# 株主の皆さまへ

## ごあいさつ

謹啓

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のことと拝察申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、このたびの東日本大震災により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

当社グループの第37期業績のご報告を申し上げます。

第37期は、3ヵ年の中期経営計画（再建計画）の仕上げの年でありましたが、「事業の再構築」「きもの事業の建て直し」「経営コストの構造改革と低減」の3つの重要課題につきましては概ね完了し、収益体質を改善することができました。これも、ひとえに株主の皆さまのご理解、ご支援があったことであり、深く感謝申し上げます。

第37期は、前期と同様に「成長に向けた基盤づくりの年」と位置づけ、ローコストへの継続的取り組みとともに、店頭力の強化に努めてまいりました。

営業面においては、当社の基幹であるきもの事業では客数アップに取り組み、客数の減少傾向に歯止めをかけることができました。雑貨事業ではブランド力の強化に取り組み、客単価アップを図ることができました。

一方、商品開発面では、従来のラインアップにない「10万円の絵羽小紋、訪問着」「1万円のおでかけセット」「マッサークッション」などのヒット商品を生み、成果をあげることができました。

また、人員体制の見直しや時間管理の徹底、各部門における経費意識の向上を図り、前事業年度に比べて販管費を約20億円削減することができました。

しかし全体的には、客数や売上の減少傾向に歯止めがか



代表取締役社長  
小野山 晴夫

かりつつあるものの、収益力の回復には至らず、成長へ向けてまだ多くの解決すべき課題を残しております。次期は、成長へ向けた歩みを確かなものにするべく、「変革と挑戦」を基本方針に掲げ、全社一丸となり、スピードをもって課題に取り組む所存です。

このような状況のため、配当につきましては、このたびも無配とさせていただきます。

株主の皆さまにおかれましては、赤字決算に至ったことをお詫びするとともに、今後とも引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

謹白  
平成23年5月

## 当期の経営成績

当社グループの基幹事業が属するきもの業界におきましては、夏場のメイン商材である浴衣が苦戦する等、依然として厳しい環境が続いております。

このような状況の中、当社グループの中核である(株)さが美は、再建計画最終年度にあたる当連結会計年度を「成長へ向けた基盤づくりの年」と位置づけ、以下の3つの重点課題に取り組んでまいりました。

### ①店頭力の強化

きもの事業においては、きものお手入れアイテム、高機能素材肌着、1万円の「合繊ブレタきもの」や10万円の「京友禅訪問着」等、廉価で高品質なきものを提供し、きもの好きなお客様、きものを着てみたいお客様のニーズに応える施策を実行してまいりました。これらの取り組みにより、客数は同規模対比で前年実績を上廻ることができました。しかし、お客様の低価格志向の強まりと過量販売防止の観点から展示販売会の開催を減らしたこともあり、客単価が低下し、売上高は同規模対比で前年実績を下回る結果となりました。また、ホームファッション事業においては、健康グッズやキッチン雑貨の分野でヒット商品を生みだしたことにより、売上高の低下に歯止めをかけることができました。

## ②内部統制、コンプライアンスの遵守

諸規定やルールの浸透徹底に努めるとともに、消費者保護関連法令に関する従業員の啓発に取り組み、過量販売を未然に防止するシステムとルールの構築を進めました。

## ③ローコストへの継続的な取り組み

日々の営業活動の効率を全般的に見直し、(株)さが美単体において前事業年度に39億21百万円削減した販売費及び一般管理費を、当年度はさらに19億58百万円削減することができました。

再建計画に関する取り組みとしましては、子会社である(株)匠美の清算、ロックマン事業の撤退を完了しました。再建計画実行後の余剰分を事業構造改善引当金戻入額として1億36百万円計上いたしました。

店舗数につきましては、再建計画に沿って閉店を進めた結果、当連結会計年度末において、(株)さが美252店舗、(株)東京ますいわ屋52店舗、(株)九州さが美16店舗、グループ合計で320店舗となっております。また業態別店舗数は、きもの事業239店舗、ホームファッション事業80店舗、ジュエリー事業1店舗となっております。

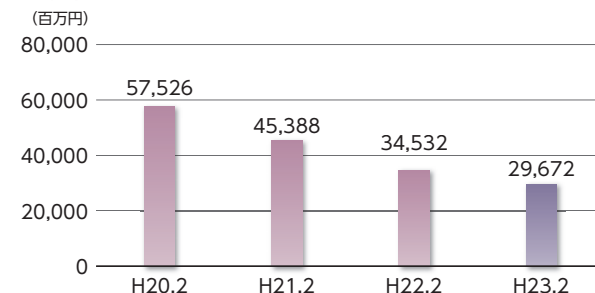
以上の結果、当連結会計年度の営業収益は296億72百万円(前期比14.1%減)、営業利益1億55百万円(前期比39.2%減)、経常利益1億46百万円(前期比42.0%減)、当期純損失25百万円(前期実績は当期純損失1億8百万円)となりました。

## ■ 次期の見通し

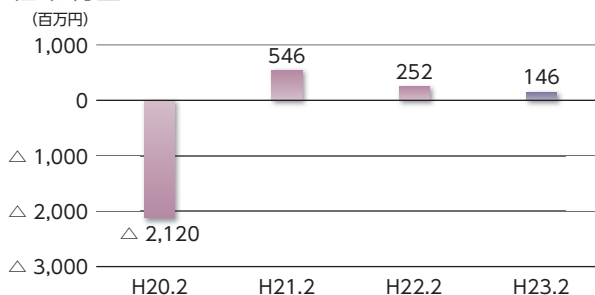
経済環境は、原油高等の不安材料はあるものの、徐々に好転するものと予想されます。ただ、個人消費については、依然として低価格・節約志向が強く、政策効果の縮小によってマイナスに転じるなど、先行きは不透明であります。

このような状況の下で、当社は再建3か年を終えた本年度、これからの安定的な成長に向けて、「平成23年度 経営計画」に記載しました重点課題への取り組みを進め、目標として掲げました経営計画の達成を目指してまいります。

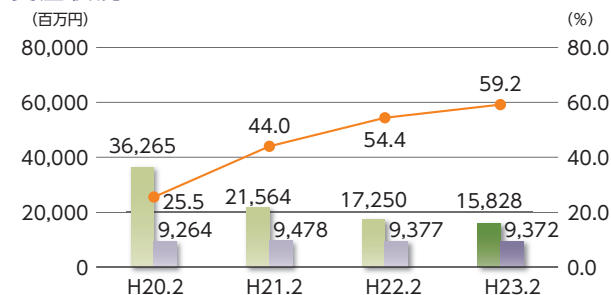
## 営業収益



## 経常利益



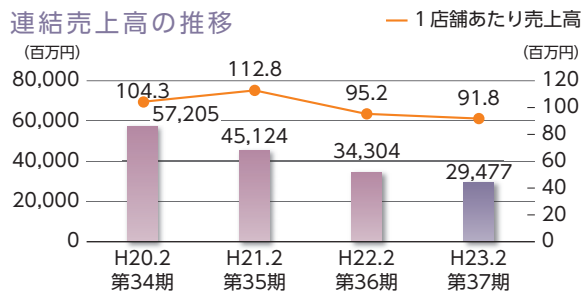
## 資産状況



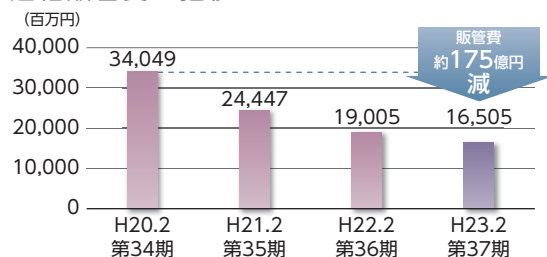
## 再建計画の成果 《計画期間：平成20年2月21日～平成23年2月20日》

㈱さが美は、確実に利益計上できる体制の構築を目指し、「事業の再構築」「きもの事業の建て直し」「経営コストの構造改革と低減」の3つを基本方針とした「株式会社さが美 再建計画」〈計画期間：平成20年2月21日～平成23年2月20日〉を推進してまいりました。

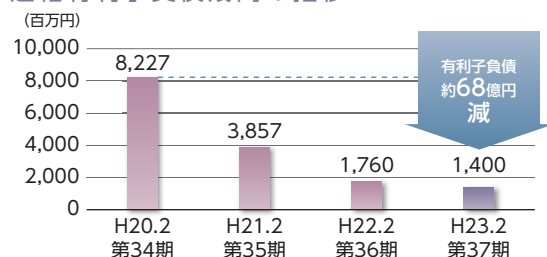
### 連結売上高の推移



### 連結販管費の推移



### 連結有利子負債残高の推移



### POINT

- 事業の再構築、収益基盤強化のため、以下の取り組みを行いました。
  - ・子会社「㈱すずのき」の事業譲渡を行いました。
  - ・子会社「㈱東京和裁」を㈱さが美に統合し、清算しました。
  - ・仕立加工業務をアウトソーシング化し、子会社「㈱匠美」を清算しました。
  - ・「ジュエリー事業」「アパレル事業」は譲渡し、主力である「きもの事業」「ホームファッション事業」に集中する事業体制にしました。
  - ・1店舗あたり売上高の維持を図りつつ、不採算店舗を閉鎖し、営業収益力の改善に努めました。
- この結果、第37期末の連結売上高は、第34期と比較すると275億48百万円（約48.3%）減少しましたが、経営基盤の強化を図ることができました。

### POINT

- 希望退職の実施により人員削減を行うとともに、賞与カット、給与総額、一部手当の廃止を行い、総額人件費の削減を図りました。
- 事業の特性や事業部ごとの政策に柔軟に対応するため、人事制度の改訂を行いました。
- 情報システムの見直し・再構築を行うことにより、システム運用費用を大幅に削減しました。
- 親会社のユニー㈱をはじめ、出店先のご協力を得て賃料の減額を進めました。
- この結果、第37期末の連結販管費は、第34期と比較すると175億45百万円（約51.5%）減少し、経営構造のローコスト化を図ることができました。

### POINT

- 賃料の減額、情報システムの大幅なローコスト化、総額人件費の削減、在庫管理の徹底による在庫金額の圧縮・在庫管理コストの削減など、ローコスト体制への転換に努めてまいりました。
  - この結果、第37期末の連結有利子負債残高は、第34期と比較すると6,828百万円（約82.9%）削減することができ、財務体質の改善と金融コストの低減を図ることができました。
- ※有利子負債＝短期借入金＋長期借入金。リース債務はありません。

# 平成23年度(第38期)経営計画 《平成23年2月21日～平成24年2月20日》

## 「次」の成長に向けて、全社一丸となって変革に挑戦してまいります。

この3年間、当社は再建に向けた構造改革に取り組み、一定の成果をあげることができました。

しかし、現在のような厳しい経営環境下にあっても、当社グループが今後安定的・持続的成長を遂げていくためには、これまで以上にお客様のニーズに的確に対応した新たな商品・サービスを通じて、お客様に新たな価値観を提供し続けていくことが重要であると考えます。

第38期は、これまで蓄積してきた事業の強みを活かしつつも、過去の成功体験に囚われることなく、お客様により高い満足感をご提供できるよう、あらゆる変革にチャレンジしてまいります。

### 基本方針 「変革と挑戦」

#### 平成23年度(第38期) 重点課題

- (1) 店頭力の強化**  
商品開発やVMDの強化と接客力の向上によって、継続的な客数アップを図ります。
- (2) 成長へ向けた取り組み**  
既存店の改装、新規出店、新業態の開発を進めます。
- (3) 人財の育成**  
店頭でのサービスレベルをさらにアップするため、従業員の教育に力を入れてまいります。
- (4) 内部統制、コンプライアンスの遵守**  
法令や諸規定を遵守し、当社のステークホルダーの皆様の信頼に応えます。
- (5) ローコストへの継続的取り組み**  
費用対効果を常に点検し、業務効率の改善に努めます。

#### 経営計画

(単位：百万円)

	個別	連結
営業収益	20,720	27,580
営業利益	125	200
経常利益	125	180

(注) 上記の業績予想につきましては、決算短信発表日(平成23年4月7日)現在において、入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績については、さまざまなリスク要因や不確実な要因によって、記載の内容と異なる結果となる可能性があります。

なお、平成23年3月11日に発生しました東日本大震災により、当社グループの店舗の商品および内装設備等の一部が損傷しました。  
また、この震災およびその後の計画停電により、首都圏を含む東北・関東地方の一部店舗が通常通りの営業ができず、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。現時点ではそれらの影響額の算定が困難であります。  
したがって、上記の業績予想には震災の影響を織り込んでおりません。

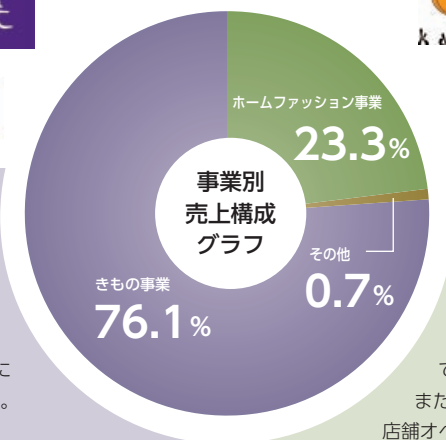
# 事業別の概況

## きもの事業



きもの事業では、収益力の改善を図るため、マーケットの深耕と拡大に向けた取り組みを進めております。  
お手入れアイテム、高機能素材肌着や廉価で高品質なきものなど、「きもの好きなお客様」「きものを着てみたいお客様」のニーズにお応えする商品の開発に取り組んでおります。

## ホームファッション事業



ホームファッション事業では、利益基盤を確立するため、よりファッション性やエンターテインメント性の高い商品の企画・開発を行うなど、ブランド力を強化し、他店との差別化を図るための取り組みを進めております。

また、店舗の運営力や業務効率の向上を図るため、店舗オペレーションの改革にも取り組んでおります。

## TOPICS

そんなあなたに、さが美が自信をもってオススメします。



◀訪問着（お仕立て代込み 税込10万円）  
オートクチュール感覚でお召しになる方のサイズに誘える、さが美が自信をもってオススメする訪問着です。柄のタイプは、人気の辻が花をはじめバラエティー豊かに取り揃えました。



▲きものデビューセット（税込3,900円）  
着付けに必要な最低限の小物が一式揃った便利なセット。「何を揃えたらいいのかわからない」と悩んでいるあなたにオススメです。

かわいいクッション。実は本格派マッサージ器なんです☆

見た目の可愛らしさや持ち運べるのに本格的なマッサージが楽しめることから人気のルルドマッサージクッション。  
LIVEONCE、ORANGE HOUSE、アウトレットの店舗にて大好評展開中です。  
カラーバリエーション豊富できっとお気に入りの1色が見つかるはず。プレゼントにもオススメです。



▲ルルド マッサージクッション  
7,800円（税込）





## 注目商品・サービス紹介

### きもの事業

きもの事業では、お客様のニーズにお応えして、きものと帯のセットで1万円の「合織プレタきもの」や、10万円でおお客様のサイズに誂える絵羽小紋や訪問着などの商品を開発しました。

また、リサイクルきものを扱う「蔵三昧」、きもののお手入れやリメイクに関する「お手入れ相談」、お客様の着付けに関する悩みにお答えする「着かた塾」など、お客様のニーズにお応えできるよう店舗のサービス機能の充実に努めております。

着付けや和裁を本格的に学びたい方に、さが美きもの文化学苑で教室を開講しております。



### ▼着付けのお手伝い「着かた塾」



「気軽に、簡単な着付けをマスターしたい」というお客様のニーズにお応えし、普段ご利用いただいているさが美店舗で「着かた塾」を新たに始めました。お客様の着付けに関するお悩み

に的確にアドバイスできるよう、「着付けアドバイザー制度」を導入し、全店の女性スタッフのスキルと知識の向上に取り組んでおります。現在、すでに全店の女性スタッフの半数以上が着付けアドバイザー資格を取得しております。

### ▼リサイクルニーズへのお手伝い「蔵三昧」



「きものは欲しいけど、高いから」というお客様のニーズにお応えし、既存のさが美店舗内にリサイクルきもの「蔵三昧」のコーナーを併設しました。お求めやすく、お値打ちなり

サイクル商品を取り揃えております。松戸店に第1号店をオープンして以来、現在では、7店舗で展開しております。

### ▼さが美きもの文化学苑「着付教室」

「着付けを覚えたい」「着せてあげたい」「着せて欲しい」。

さが美文化学苑では、着付け・和裁を学ばれたお客様の目的に合わせてコースを開設しております。

また、着付けの技術とともに、同じ趣味をもつ仲間同士が充実した着物ライフを送れるように、さまざまな交流の場もご提案しております。



### ▼お手入れ・リメイクのお手伝い

お召しになられた後の大切なきもののお手入れ。

さが美のクオリティーを体験していただけるように、年2回のキャンペーンを実施しております。また、「お手入れアドバイザー制度」を新たに設け、安心してお任せいただけるように店長への教育の充実を図っております。お持ちのきものをよみがえらせるお手伝いとして好評の「リメイク展」についても、順次、実施エリアを拡大しております。



## 注目ショップ訪問レポート

### ホームファッション事業

#### 「LIVEONCE・ORANGE HOUSE」 マルイファミリー海老名店

さまざまなリビングスタイルの生活雑貨を提案するLIVEONCEと、キッチンダイニングを主力に家庭雑貨を提供するORANGE HOUSEの複合ショップとしてオープンから4年が経つ「LIVEONCE」「ORANGE HOUSE」マルイファミリー海老名店。

常に新しい売場づくりと季節に合わせた提案で、人気ショップとして注目が集まっています。



「LIVEONCE・ORANGE HOUSE」マルイファミリー海老名店は、ホームファッション事業部で最も客数が多く、昨年は約7万人のお客様にご利用いただきました。売場面積は76坪。ブランド間の間仕切りがなく、広々とした売場構造になっています。

また、商品の選びやすさを考え、生活シーンをイメージしたディスプレイや、壁面も有効利用することで、常時多くの商品をご用意しています。

一日のご来店客数は100名を超え、週末にはプレゼントを選ばれるお客様などで店内は活気に溢れています。

### 店長からひとこと

オープンから早くも4年が経ち、多くのお客様に支えられ本当に感謝しています。

お買上いただいた商品が良かったなどのお声をいただき、とても嬉しく思っております。

これからも、常に新しい発見ができるような、より楽しい売場を演出してまいります。

お近くにお越しの際は、是非、お立ち寄り下さいませ。スタッフ一同笑顔でお待ちしております。



店長 大阪谷 知里

住所 神奈川県海老名市中央 1-6-1 マルイファミリー海老名 2F  
TEL 046 (236) 5638  
営業時間 11:00~20:00 不定休 (年2回)

### 【店長オススメ商品】



MAGIC BALL  
Lサイズ：39,000円 (税込)  
Mサイズ：26,000円 (税込)  
ソリューション (120ml)：3,900円 (税込)

「除菌」「消臭」「香り」の3つのキーワードをもとに、空気中に浮遊するウイルス、細菌、悪臭の元をカプセルに包み込み除菌消臭するMAGIC BALL。その機能はもちろんスタイリッシュなデザインにも人気が集まっています。

お気に入りのインテリア、心地よい香り、くつろぎの空間を大切にする女性を中心に好評の商品です。



# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	平成23年2月20日現在	平成22年2月20日現在
資産の部		
流動資産	6,579	7,302
固定資産	9,248	9,948
有形固定資産	3,811	3,808
無形固定資産	138	147
投資その他の資産	5,299	5,992
資産合計	15,828	17,250
負債の部		
流動負債	4,678	5,744
固定負債	1,776	2,128
負債合計	6,455	7,872
純資産の部		
株主資本	10,108	10,134
資本金	9,217	9,217
資本剰余金	8,812	8,812
利益剰余金	△ 7,578	△ 7,552
自己株式	△ 342	△ 341
評価・換算差額等	△ 735	△ 756
その他有価証券評価差額金	33	11
土地再評価差額金	△ 768	△ 768
純資産合計	9,372	9,377
負債純資産合計	15,828	17,250

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

### POINT

- 連結貸借対照表の「流動資産」の減少は、再建計画にもとづいて在庫管理の徹底・在庫金額の圧縮を行い、たな卸資産が10億29百万円減少したことがおもな要因です。
- 連結キャッシュ・フロー計算書の「現金及び現金同等物の期末残高」の増加は、たな卸資産の減少により事業収支が改善したことがおもな要因です。

## 連結損益計算書 (要約)

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	平成22年2月21日から平成23年2月20日まで	平成21年2月21日から平成22年2月20日まで
売上高	29,477	34,304
売上原価	13,011	15,270
営業収入	194	227
営業総利益	16,661	19,261
販売費及び一般管理費	16,505	19,005
営業利益	155	256
営業外収益	90	127
営業外費用	99	131
経常利益	146	252
特別利益	160	22
特別損失	160	204
税金等調整前当期純利益	146	69
法人税、住民税及び事業税	166	153
法人税等調整額	5	24
当期純損失(△)	△ 25	△ 108

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	平成22年2月21日から平成23年2月20日まで	平成21年2月21日から平成22年2月20日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	538	759
投資活動によるキャッシュ・フロー	200	215
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 360	△ 2,101
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	377	△ 1,125
現金及び現金同等物の期首残高	598	1,723
現金及び現金同等物の期末残高	976	598

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

# 会社概要 (平成23年2月20日現在)

## 会社の概況

商号	株式会社 さが美
設立	昭和49年4月15日
事業内容	呉服、宝飾品、雑貨等の小売業
資本金	92億17百万円
本社	〒233-0016 神奈川県横浜市港南区下永谷六丁目2番11号 TEL 045 (820) 6000
事業所	店舗 252店
社員数	1,417名(嘱託・パートタイマー等含む)

## 取締役および監査役 (平成23年5月16日現在)

代表取締役社長	小野山 晴 夫
常務取締役	平 松 達 夫
取締役	渡 辺 清 高
取締役	宿 野 大 介
取締役(ユニー株式会社取締役執行役員)	越 田 次 郎
常勤監査役	富 永 隆 彦
監査役(ユニー株式会社監査役)	吉 田 龍 美
監査役(公認会計士)	田 中 達 美

(注) 監査役吉田龍美および監査役田中達美の両氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

## 主なグループ会社

### 連結子会社

株式会社東京ますいわ屋

株式会社九州さが美

### 親会社

ユニー株式会社

## 当社Webサイトのご紹介



URL : <http://www.sgm.co.jp/>

当社はインターネット上にWebサイトを開設し、当社の事業、新商品の紹介やトピックス、IR情報などを掲載しております。

当社のより詳細な情報や最新の動向については、ぜひ当社ホームページをご覧ください。

# 株式情報 (平成23年2月20日現在)

## 株式の情報

発行可能株式総数	117,907,000株
発行済株式の総数	40,834,607株
株主数	3,452名

## 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
ユニー株式会社	21,994	55.3
UBS AG SINGAPORE	1,651	4.2
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,247	3.1
さが美共栄会	1,206	3.0
株式会社セディナ	854	2.1
第一生命保険株式会社	810	2.0
日本生命保険相互会社	411	1.0
三菱UFJニコス株式会社	384	1.0
さが美社員持株会	313	0.8
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	308	0.8

(注1) 当社は自己株式を1,068,727株所有しておりますが、上記には含めておりません。

(注2) 持株比率は自己株式1,068,727株を控除して算出しております。

(注3) 持株比率の計算は、パーセントの小数第2位を四捨五入しております。

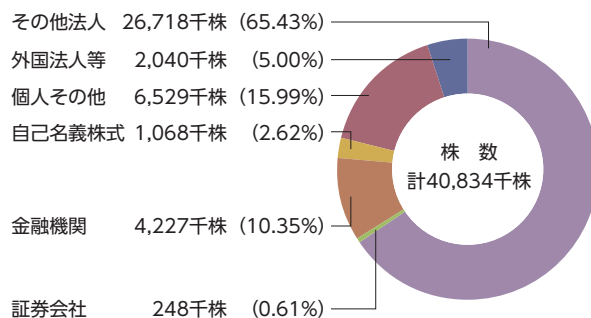
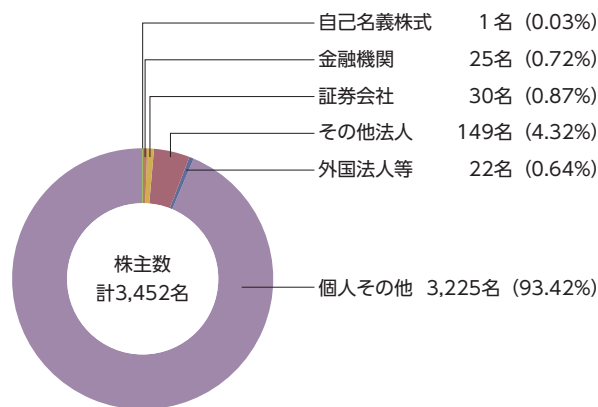
## 株主優待制度

1,000株以上所有の株主様には5,000円相当のお買物優待券(5,000円券1枚)、3,000株以上所有の株主様には10,000円相当のお買物優待券(5,000円券2枚)をご提供しております。

### 【優待対象基準】

2月20日現在の株主名簿に登録されている方が対象です。

## 所有者別 株主・株式分布状況



# 株主メモ

事業年度	2月21日から翌年2月20日まで
定時株主総会	5月中旬までに開催いたします。
配当金受領 株主確定日	期末配当金 毎年2月20日 中間配当金 毎年8月20日
基準日	毎年2月20日 その他必要があるときは公告いたします。
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)  (電話照会先)	東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-176-417
単元株式数	1,000株
公告方法	日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
証券コード	8201



## 株券電子化によるご注意

1. 株券電子化にともない、証券会社に口座を開設されている株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求などのお手続きは、原則として口座を開設されている証券会社で承ることになっております。お手続きの際は、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きについては、住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記の特別口座の口座管理機関（住友信託銀行）にお問い合わせ下さい。



環境に配慮したFSC™認証紙と植物油インキを使用しています。